

危険生物にご注意ください！

セアカゴケグモ

ここ数年、特定外来生物であるセアカゴケグモが市内で多数発見されています。毒を持っているため発見しても絶対に触れないようにしてください。

特徴

大きさは約1cm。色は黒く、背中とおなかには赤い模様がある。



背中側

こんなところにいます！

- 自動販売機の下
 - 側溝
 - 遊具・ベンチの裏
 - プランター
 - カラーコーン など
- 屋外で作業をする際は、必ず軍手をしてください。

もしかまれたら

かまれると、針で刺されたように痛くなったり赤く腫れたりします。かまれた部分は水で洗い、氷で冷やすようにして、必要に応じて医療機関を受診してください。



▲詳細はコチラから

問 保健所東部生活衛生課(門司区・小倉北区・小倉南区) ☎522・8728
保健所西部生活衛生課(若松区・八幡東区・八幡西区・戸畑区) ☎622・4614

蚊・マダニ

春から秋にかけて、蚊やマダニなどの虫が活発に活動します。蚊やマダニなどの虫に刺されると感染症にかかることがあるため、注意が必要です。

対策① 蚊の発生を抑える

デングウイルスなどの感染症を媒介する蚊は、植木鉢の受け皿や空き缶等にたまった水などに産卵します。家の周囲の不要な水たまりは除去しましょう。

対策② 蚊・マダニに刺されない

- 屋外では、長袖・長ズボン、足を完全に覆う靴を着用するなど、肌の露出を少なくする
 - DEETやイカリジンの成分を含む虫除け剤を使用する(蚊には蚊取り線香も有効) など
- これらの対策で、蚊やマダニから身を守りましょう。



▲詳細(蚊)はコチラから



▲詳細(マダニ)はコチラから

問 保健所保健企画課 ☎522・5721

5月は孤独・孤立対策強化月間です

孤独・孤立は誰にでも起こり得るもの

今の社会は、単身世帯の増加や働き方の多様化などにより、家族や地域、会社などのつながりが薄くなり、誰もが孤独・孤立状態に陥りやすい状況になっています。

孤独・孤立を正しく知ろう

孤独・孤立は社会環境の変化により当事者が孤独・孤立を感じざるを得ない状況となるもので、当事者の自助努力に委ねられるべき問題ではなく、社会全体で対応しなければなりません。

まずは、孤独・孤立について正しく「知る」ことで、問題を偏見なく「自分事」として捉えていくことが大切です。

北九州市では、国と連携を図り、孤独・孤立対策の普及啓発に取り組んでいます。一緒に「孤独・孤立を生まない社会づくり」に取り組まいませんか？



▲北九州市の取り組み



▲孤独・孤立に寄り添う光の妖精「ヒカリノ」
出典:内閣府孤独・孤立対策推進室ウェブサイト

問 保健福祉局地域福祉推進課 ☎582・2060

市政フラッシュ

「北九州市出張の歩き方」を発行しました！

北九州市は、市内宿泊客の7割を占める出張者やビジネス客向けに「地球の歩き方 北九州市」のスペシャル版として、「北九州市出張の歩き方」を制作しました。

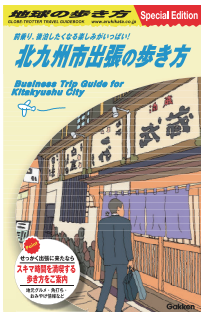
小倉駅・八幡駅・黒崎駅周辺の角打ちや地元グルメなど、北九州市ならではの楽しみ方が詰まった一冊となっています。

ぜひご覧ください。

お知り合いにもご案内ください！

配布場所

市内主要ホテル
観光案内所(北九州市・福岡市)
北九州市東京事務所 など



問 都市ブランド創造局インバウンド課 ☎482・1951

このコーナーでは、北九州市の最新の取り組みや話題の出来事などをご紹介します。

折尾のまちづくりが次のステージへ！

北九州市は、今後の折尾のまちづくりについて「オリオXcite(エキサイト)」のコンセプトを掲げるとともに、その第1弾として、折尾駅南側の駅前にぎわいゾーンのまちづくりに関して九州旅客鉄道(株)、高松産業(株)、東宝住宅(株)と連携協定を締結しました。

今後、駅南側では、バスターミナルやイベントスペースを備えた駅前広場のほか、マンションやシェアオフィスなどのビル4棟が整備される予定です。

オリオXcite

若者と共に駆け上がる成長の舞台「折尾」
～3つのXで発展するまち～

+ポテンシャル
は未知数
(未知数=X)

- ① 鉄道幹線の交差 (Cross= X)
- ② 若者(学生)と地域住民の交流 (Exchange= X)
- ③ 南側駅前開発による変革 (Transformation= X)



協定の 内容

- ① 良好なまちなみ景観の形成
- ② 土地の高度利用
- ③ 広報活動
- ④ 地域のまちづくり活動

問 都市整備局折尾総合整備事務所
☎602・3108

